

令和3年(2021年)3月24日

四中だより

臨時号

四中三訓「礼節・克己・思いやり」

教育委員会・学校へのご意見・お問い合わせは、学校ホームページの「ご意見・お問い合わせフォーム」でも受け付けております。

四中ホームページアドレス <http://www.city.minoh.lg.jp/jfour/index.html>



出会い、そして優しさを大切に

校長 前田 勝治

“去る”3月もあと一週間あまりとなりましたが、春の陽気を感じると元気がでてくるのは私だけでしょうか。みなさんにも、この春の暖かさを体全体で感じ、4月からの学校生活のエネルギーにしてもらいたいと思います。

さて、この一年を振り返り、みなさんは何人の人と新たな出会いがありましたか。制約の多かったコロナ禍での生活でしたが、きっと多くの人と出会ってきたと思います。次の登校日は令和3年度(2021年度)の始業式の日ですが、みなさんは一つ上の学年に進級し、新たな仲間、新たな先生との出会いの中で一年が始まります。これまでに得た仲間を大切にするのはもちろんですが、新たな出会いでつながった仲間も、みなさんにとって頼れる存在になります。人と人のつながりで最も大切なものは、相手を思いやることのできる優しさだと思います。アメリカの小説家、レイモンド・チャンドラーは、「タフでなければ生きて行けない。優しくなければ生きている資格がない。」という名言を残しています。みなさんには、第四中学校で過ごす中で、強さと優しさを持ち合わせた人間に成長してくれることを願っています。



《「セクシャルマイノリティについて知ろうの会」を開きました》

3/4(木)の放課後に「セクシャルマイノリティについて知ろうの会」の第1回を開きました。この会は2年生の生徒が「セクシャルマイノリティについてもっと多くの人に正しく知ってもらいたい」と相談に来たことをきっかけに開かれたものです。2年生2名、1年生3名、教員7名が参加して、みんなでセクシャルマイノリティについて学び、話し合いを行いました。統計だけで考えると1クラスに1人の割合でセクシャルマイノリティの人がいると言われていた今、生徒自身の思いでこのような会を開いてくれたことを大変頼もしく思っています。これをきっかけに、より多くの人がお互いを尊重できる学校をつくっていききたいですね。



四中では左のような缶バッジを作成しています。セクシャルマイノリティを理解し、支援しようとする人がそのバッジを身につけることで、さらに多くの人が興味を持ち、この会が第2回、第3回と続いていくことを願っています。

《春休みの過ごし方について》

市内の公園で、子どもによる火遊びから火事に至った事案が生じています。火事まで至らなくても、小中学生による火遊びの事案はいくつか報告されているようです。春休みは時間が出来て、友達と公園で遊んだりすることが増えると思います。ちょっとした遊びのつもりが大きな火事になり、大事な人の命や大きな財産を失うことにもなります。遊びでマッチやライターを使うことのないようにしましょう。

また、自転車で出かけるときは、並列走行やスマホを触りながらの運転は止めて、安全運転に努めましょう。

《新年度当初の行事予定》

4月7日（水）

8：50 入学式準備 新2年生の生徒（旧1年1・2・3・4組）はプラザ集合

4月8日（木）

8：30 新入生集合

9：00 入学式（約30分）

10：30 新入生下校

準備・片付けのお手伝いをお願いします。



.....
9：30 入学式片付け

旧1年5組はプラザ集合

10：00 新2・3年クラス分け発表（新2年生：プラザ、新3年生：運動場）

10：40 始業式、着任式（上履き・体育館シューズを忘れずに）

12：00 下校

《部活動の活躍》

○女子バレーボール部

春季リーグ戦大会 6人制2部女子Bブロック 優勝

○卓球部

箕面市中学校第34回競技会 1年女子団体の部 優勝

1年男子団体の部 準優勝

1年男子個人の部 第3位 大林凜太郎



○剣道部

池田・箕面・豊能郡地区中学校剣道新人大会 女子1年の部 優勝 尾葉石 縁

男子1年の部 優勝 岸川 颯士郎